

15 子どもを生き育てる環境の充実

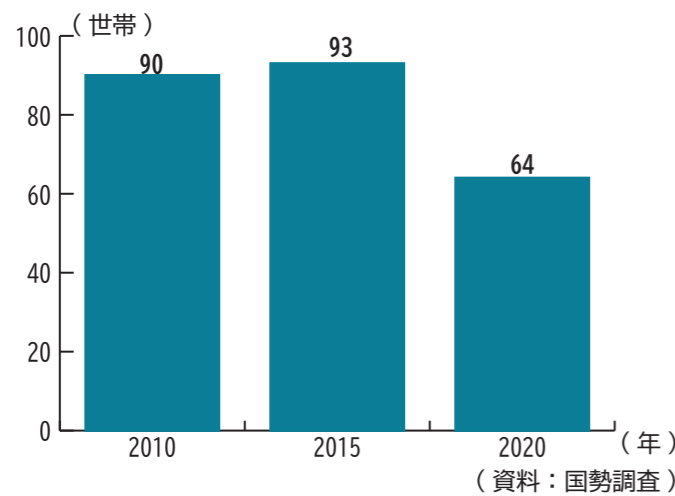


現状

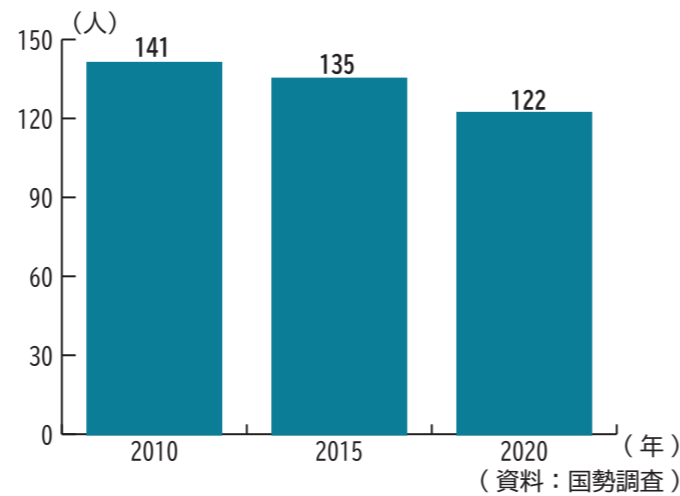
■本村では2020年度策定の「第2期 椎葉村子ども・子育て支援事業計画」に基づき、福祉保健課が中心となり教育委員会や社会福祉協議会（以下、社協）、現場保育士と連携しながら子育て環境の充実に取り組んできました。

■下記アンケート結果を示す円グラフの通り、本村が子育てしやすい村だと感じる保護者の割合は50%を下回っている状況です。

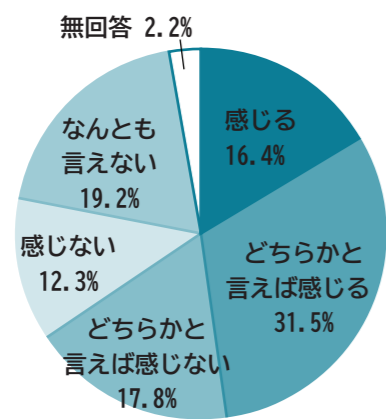
【6歳未満の子どものいる一般世帯数の推移】



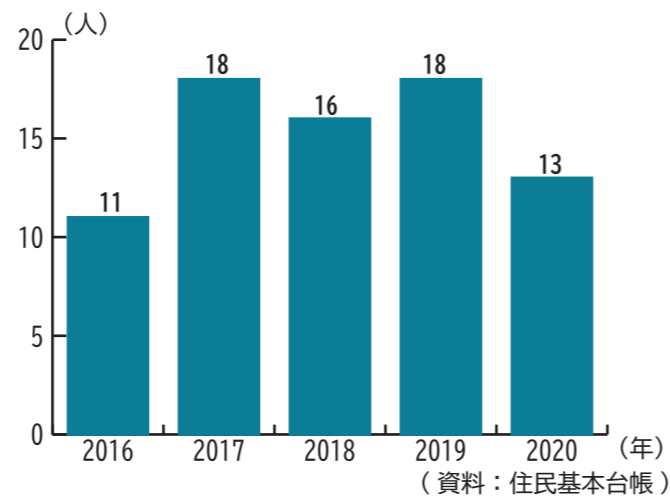
【6歳未満の子どもの数】



【本村が子育てしやすい村だと感じる保護者の割合】



【年間出生数の推移】



目標

全ての未就学児*とその家庭を対象とした取り組みを通して「子どもの最善の利益」実現を目指します。本取り組みの効果により年間出生数の維持・増加を実現します。

*本分野では対象を未就学児に絞っています。そのため本資料に基づいて議論する際には、就学時を対象とする他分野「16. 就学時の教育の充実」との繋がりを意識することが重要です。また「11. 障がい者（児）福祉の充実」とも連携する必要があります。

数値目標	2020年度 (実績)	2026年度 (目標)	備考
年間出生数	13人	13人*	*2022～2026年度の5カ年平均
育児休業取得率 (父親)	2.7%	8.0%	
育児休業取得率 (母親)	30.1%	35.0%	
本村は子育てしやすいと感じている保護者の割合	47.9%	90.0%	前項のグラフ参照。「本村が子育てしやすい村だと感じますか。」という問いに対して「子育てしやすいと感じる」「どちらかといえば子育てしやすいと感じる」と答えた世帯の割合。
子育て支援関連事業を行う民間組織の数	1件	2件	

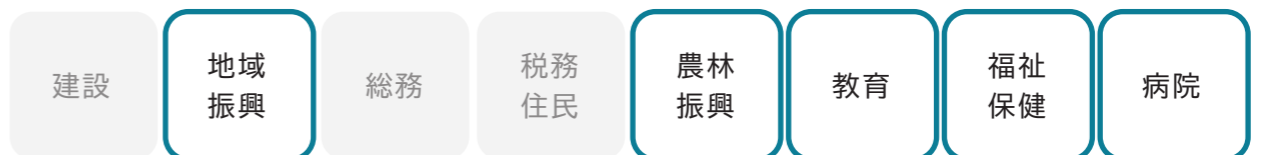
関連する個別計画

- 第2期まち・ひと・しごと創生椎葉村総合戦略(2020～2025年度)
- 第2期椎葉村子ども子育て支援事業計画(2020～2024年度)
- 椎葉村新・放課後子ども総合プラン行動計画(2020～2024年度)
- 第2期椎葉村地域福祉計画(期間：2022～2026年度)
- 椎葉村地域福祉活動計画(期間：2022～2026年度)
- 椎葉村障がい者計画(2018～2023年度)
- 椎葉村障がい福祉計画・椎葉村障がい児福祉計画(2021～2023年度)

行動指針

- (5) について
一時預かり・延長保育を拡充します。
- (1)～(9) について
提供中のサービスや市内の検討結果といった重要な情報を、適宜わかりやすく住民向けに発信していきます。子育て関係機関の連絡会議等を開催し、関係機関の連携を推進します。

チーム

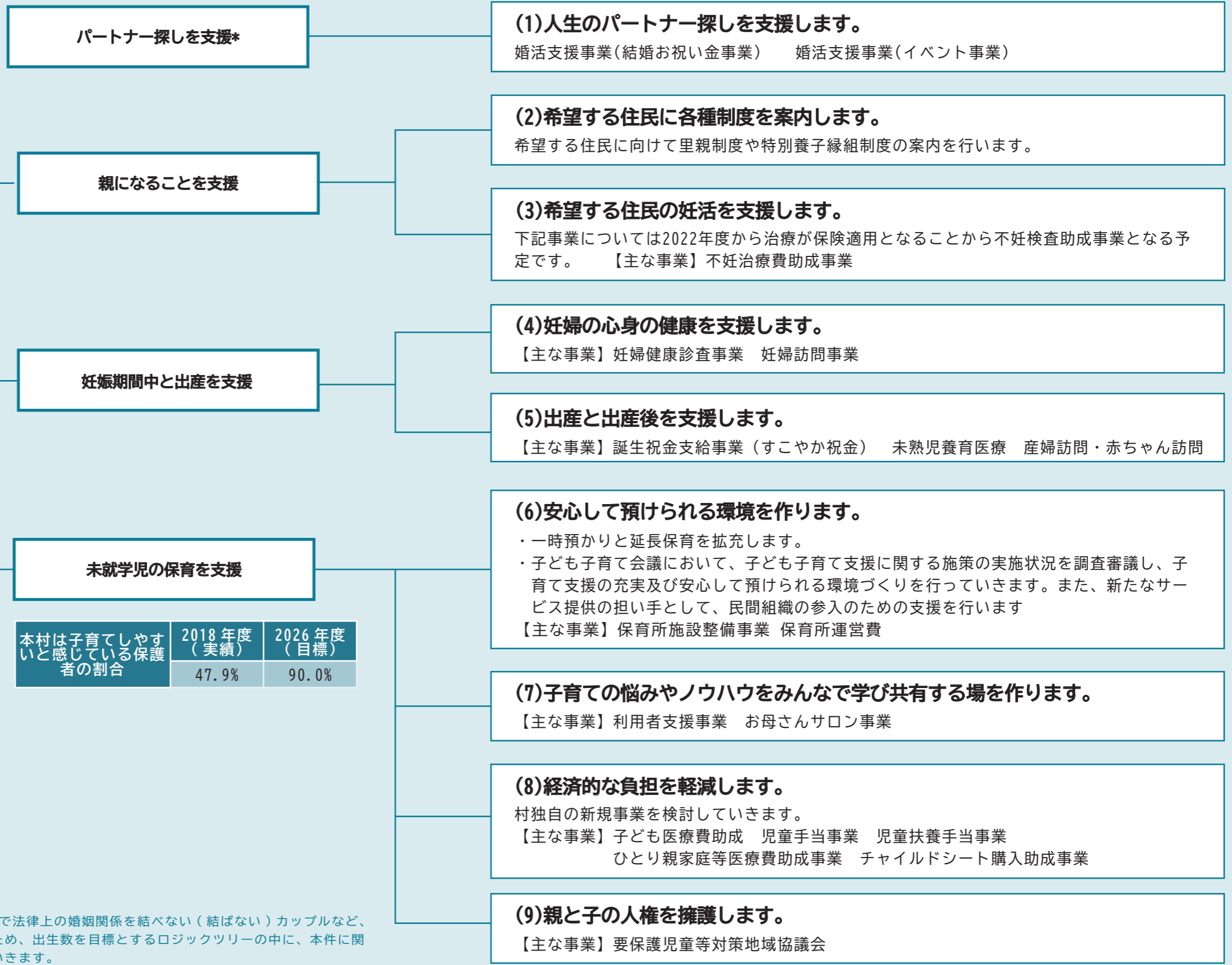


施策の体系

子育て支援関連 事業を行う 民間組織の数	2021年度 (実績)	2026年度 (目標)
	1件	2件

年間出生数	2020年度 (実績)	2026年度 (目標)
	13人	13人

育児休業取得率	2018年度 (実績)	2026年度 (目標)
	父親 2.7%	8.0%
母親	30.1%	35.0%



本村は子育てしやすいと感じている保護者の割合	2018年度 (実績)	2026年度 (目標)
	47.9%	90.0%

* パートナー探しの支援について
高齢での結婚、子どもを望まないカップル、様々な事情で法律上の婚姻関係を結ばない(結ばない)カップルなど、パートナーシップのあり方は多様化しています。そのため、出生数を目標とするロジックツリーの中に、本件に関する取組は位置付けず、独立した取組として推進していきます。